

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	備前市総合運動公園	問 合 先	担当課（室）	教育委員会スポーツ振興室		
			職・氏名	室長補佐 山本香代子		
			電話	63 - 3813		
所在地	備前市久々井747番地	所属長職・氏名		室長 松山 忠義		
		このシート作成に要した時間			1.0 時間	
建物建設費	4,029,750 千円	財源	国県等補助金	1,250,000 千円	建設年月	昭和 62 年 7 月
			市債・一般財源等	2,779,750 千円	耐用年数	50 年

根拠法令等の有無	●あり ○なし	名称	備前市都市公園条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	02 生きがいのあるまちづくり	
	施策	06 スポーツレクリエーション	事務事業名	04 体育施設施設管理運営事業	

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 個人・団体でスポーツ又はレクリエーション活動を目的とした者				
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 指定管理者制度導入により民間活力を活用し、サービスの向上と維持管理に努め、快適なスポーツ環境を整え、市民の体力づくりを図る。				
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系（直近の改定：平成 年 月）		
	体育館（鉄筋コンクリート造） 第1競技場・第2競技場	1階3,434.97㎡ 2階1,105.63㎡ 第1:バスケ2面バレー3面・第2:バレー1面	第1:昼間970円夜間1,300円全日860円/1時間 第2:昼間430円夜間540円全日430円/1時間		
	多目的競技場（第3種公認陸上競技場） 全天候型ウレタンノンチップ舗装・芝生	1周400m x 8コース：サッカー1面	専用使用650円/1時間 個人使用70円/2時間・高校生以下50円/2時間		
	多目的広場（野球場） 内野:黒土 外野:芝生	野球場1面(両翼90m中堅110m) サッカー1面	野球使用600円 サッカー使用300円/1時間 その他使用600円/1時間		
	温水プール プール トレーニングルーム	一般用25m7コース・幼児用・遊び場・ジャグジ トレーニングマシン各種	一般520円・中高生310円・小学生以下200円/1回 団体使用割引:30人以上1割・50人以上2割・100人以上3割 1回につき200円		
	県備前テニスセンター センターコート 南サブコート 北サブコート	センターコート1面 サブコート14面・南サブコート12面	北 サブコート	センターコート 高校生以下710円・その他1,080円/1時間 サブコート 高校生以下260円・その他360円/1時間	
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 （指定管理者名 又は 一部委託の内容） （財） 備前市施設管理公社				
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり ○なし <input type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他 （施設名及び施設の概要） 日生動公園・浜山運動公園・吉永 B & G 海洋センター				

経費	項目		平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績		単位
	費	人件費	正規職員	0.15 人	1,317	0.06 人	576	0.04 人	393
臨時職員									人/千円
指定管理料				72,373	68,740	68,140		千円	
維持補修費				737	692	556		千円	
物件費						320		千円	
その他（ ）				225	178	279		千円	
減価償却費				50,036	50,036	50,036		千円	
	合計			124,688	120,222	119,724		千円	
財源	特定財源	使用料							千円
		その他							千円
	一般財源			124,688	120,222	119,724		千円	
	指定管理者の利用料金収入等			40,118	38,967	38,020		千円	
	年間利用者数			208,365	197,158	199,000		人	
	利用者1人当たりコスト（一般財源）			598	610	602		円	
	受益者負担率			24.3%	24.5%	24.1%		%	

稼 動 実 績	平成22年度 (単位：日，人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	25	26	26	27	28	25	28	25	22	23	23	28	306
	体育館	4,176	3,984	4,215	3,907	3,781	3,811	11,784	6,015	4,876	4,095	3,695	4,649	58,988
	多目的競技場	1,023	2,826	1,440	3,144	2,942	1,702	5,140	2,481	1,871	1,316	3,753	1,382	29,020
	多目的広場	836	1,517	859	859	1,013	759	1,211	674	580	447	616	1,193	10,564
	温水プール	3,566	3,778	4,187	7,529	8,745	4,721	3,597	2,841	2,763	2,862	2,863	3,530	50,982
	県備前テニスセンター	5,394	4,078	3,727	4,146	6,609	4,940	3,865	5,135	2,166	2,492	3,128	3,766	49,446

社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
● 薄れていない ○ 薄れている	判断理由	体育施設の設置は市民の健康維持と体力の向上・レクリエーション活動に必要であり、経済情勢の変化等には関係がない。
そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
● 設置すべきである ○ 必ずしも設置する必要はない	判断理由	市が設置したが指定管理者による管理・運営で問題なく実施できている。
施設を廃止した場合の市民生活への影響は？		
● 影響が大きい ○ 影響はさほどない	判断理由	市民のスポーツの場として必要である。特に、多目的競技場は3種公認陸上競技場として市内外の多くの利用者がある。

施設の利用状況は順調か？		
● 順調である ○ 順調でない	判断理由	利用人数は実績では減少しているが、利用団体数は横ばいであるため、使用料収入は大きく増減がない。
受益者負担は適正か？（施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか）		
● 適正である ○ 見直す余地がある ○ 受益者負担は求められない	判断理由	平成20年度に改定し応分の負担である。
類似施設との統合可能性はあるか？		
○ 統合は可能 ● 統合は不可能	判断理由	それぞれの地区で有効に活用しているため統合は不可能である。
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？		
○ 削減の余地はある ● 削減の余地はほとんどない	判断理由	設置から年数が経過しており、利用者の安全確保のために修繕等に費用がかかるため、削減するのは非常に困難である。

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	市内体育施設全てを一つの指定管理者にしたことにより、維持管理等をスムーズに行うことができている。今後更に利用者数の増加に向け営業努力を行う。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成24年度から平成28年度）					
毎年経常的に必要な修繕費	内 容	金額（千円）	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容	金額（千円）
	軽微な修繕	600		プールの改修	30,000
			3種公認に伴う修繕	100,000	

判 定	判断理由
<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	適正な管理運営ができ、市民のスポーツ活動の場として有効に活用されているため、現在の指定管理者制度を導入した管理運営形態で実施することが望ましい。